

七月読みとりおけいこ⑤（中）

名前（ ）

二〇二〇年の七月の祝日はいつもどおりではありますせん。ためしにカレンダーを見てください。四連休がありますね。でも、ふだんはそんなに休みはありませんでした。これは「五輪特措法」という法律によって決められたのです。くわしく説明しましょう。

五輪とはオリンピックのことです。特措法は特別措置法ということで、何かイベントなどある時に特別にそのために作られる法律のことです。今回、東京オリンピックがひらかれるだろう、ということで祝日が集められたのです。開会式や閉会式はものすごい人出が予想されますし、スタッフもたくさん必要ですから。

一九九六年にできた時は七月二十日だった「海の日」は、二〇〇三年からハッピーマンデー制度によって「七月第三月曜」になりました。でも、今年にかぎって七月二十三日の木曜日にかわったのです。

「スポーツの日（旧体育の日）」は十月第二月曜だったのですが、今年にかぎり七月二十四日になりました。従来八月十一日だった「山の日」は八月十日（月）になりました。

せつかくオリンピックのためにずらした祝日なのですぐ、東京オリンピックそのものが今年おこなわれなくなってしまいました。では、今年の祝日はもとにもどつてしまふのでしょうか。今のところはつきりはわかりませんが、決めた祝日を変えるにはまた法律を作らないといけなくなります。今年の祝日をまた変えるには時間がないので。それにカレンダーはすでに出回っていますし、祝日はこのままになるのではないかでしようか？

① 何の話ですか？

（ ）今年の祝日（ ）七月の祝日

（ ）今年の七月の祝日（ ）オリンピック
特措とはどんな漢字四文字をちぢめたのですか？

（ ）海の日はいつできましたか？

（ ）海の日ができたときは何月何日でしたか？

（ ）スポーツの日はもとは何という名前の祝日でしたか？

（ ）山の日はそもそもいつでしたか？

（ ）筆者が七月の祝日がカレンダーのままではないかと思う理由を二つに分けて書きましょう。

（ ）あつている文に○をつけましょう。

（ ）今年のオリンピック延期は去年決ました。

（ ）オリンピック延期は祝日をつくるためだ。

（ ）オリンピックのために祝日がずれた。

上の文の感想を四行にまとめましょう。

できばえは？



音読サイン→